

令和4年1月14日14時00分
資料配布 近畿地方整備局
和歌山河川国道事務所

国道42号 冷水^{しみず}拡幅の一部区間が3月4日に開通します
～海南市^{かいなん}冷水^{しみず}から藤白^{ふじしろ}間の0.7km区間が2車線から4車線になります～

2車線から4車線への拡幅工事を進めております国道42号冷水^{しみず}拡幅（延長1.1km）
において、海南市^{かいなん}冷水^{しみず}～藤白^{ふじしろ}間の延長0.7kmが、令和4年3月4日（金）10時頃に
部分開通することとなりましたのでお知らせします。

○主な整備効果

①4車線化による交通の円滑化

- ・海南ICから国道42号有田市方面への合流部では、朝夕ピーク時に交通混雑が発生
- ・今回の4車線化により円滑な合流が可能になる等、交通混雑の緩和に期待

②4車線化による安全性の向上

- ・海南ICと国道42号の分合流部では、交通混雑や車線変更等により誘発される追突事故が発生
- ・今回の4車線化により円滑な分合流が可能になる等、交通事故の減少に期待

○開通を記念した催しについては、後日お知らせいたします。

<取 扱 い>

<配 布 場 所>

近畿建設記者クラブ
和歌山県政記者クラブ
和歌山県地方新聞記者クラブ

大手前記者クラブ
和歌山県政放送記者クラブ

<問 合 せ 先 >

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所
副所長 ^{かわしま たかひろ}川島 隆宏 （内線 206）
計画課長 ^{なかむら よしまさ}中村 佳正 （内線 261）
TEL 073-424-2471（代表）

事業の概要

国道42号冷水拡幅は、有田海南道路と接続する海南市冷水から海南市藤白までの延長1.1kmの現道拡幅事業です。

当該事業は、国道42号現道の「交通混雑の緩和」「交通事故の減少」を図るとともに、「有田および海南地域生活圏の連携強化、地域の活性化」を目的とする道路です。

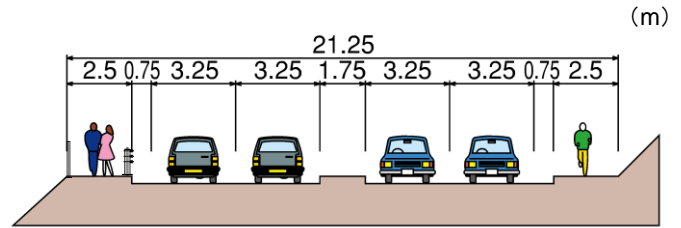
今回、海南市冷水から藤白間の延長0.7kmが4車線で開通することになります。

○事業経緯

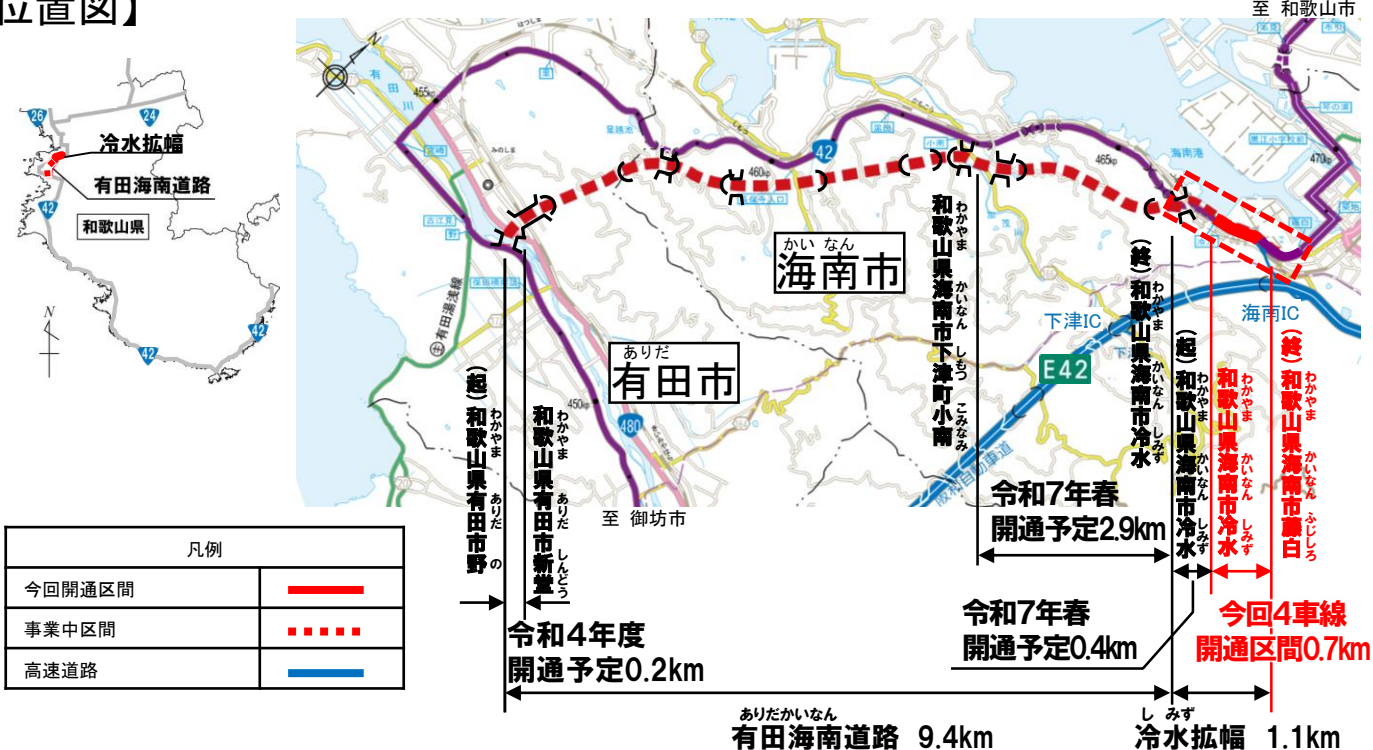
	しみず 冷水拡幅
区間	(起) 和歌山県海南市冷水 (至) 和歌山県海南市藤白
道路延長	1.1km
構造規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	4車線
標準幅員	21.25m
事業化	平成19年度
用地着手	平成21年度
工事着手	平成23年度

○開通区間の標準断面図

【冷水拡幅】



【位置図】



凡例	
今回開通区間	———
事業中区間	- - - - -
高速道路	———

現在の現場状況

【位置図】



写真①

至 和歌山市



至 有田市

R3年12月撮影

写真②

至 和歌山市



至 有田市

R3年12月撮影

写真③

至 和歌山市



至 有田市

R3年12月撮影

写真④

至 有田市



至 和歌山市

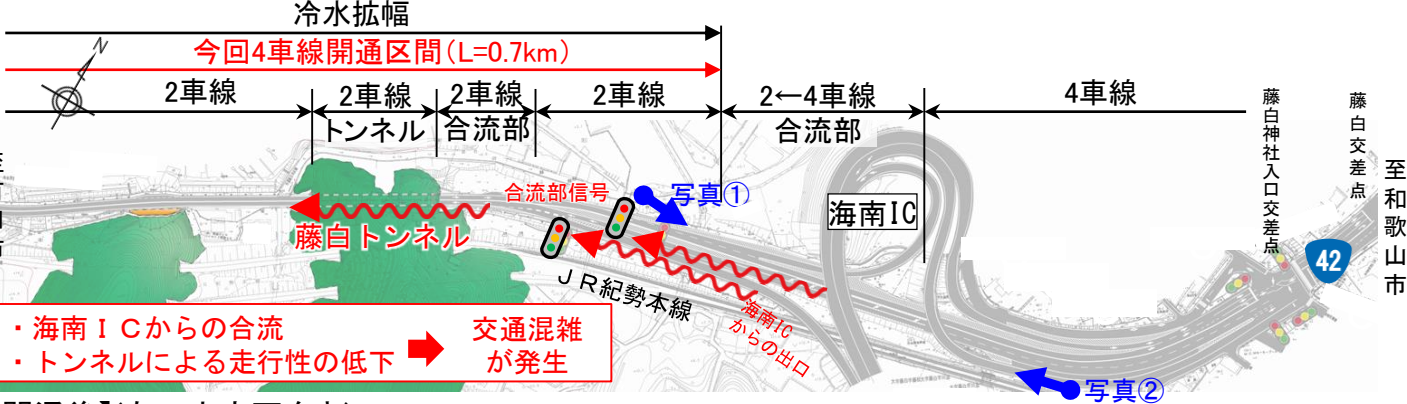
R3年12月撮影

期待される整備効果

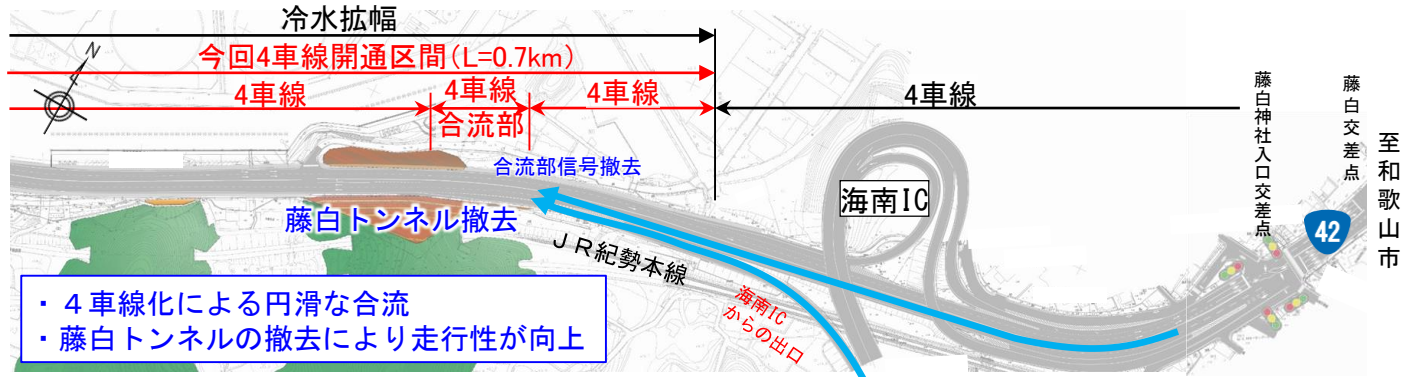
◇4車線化による交通の円滑化

- ・海南ICと国道42号の合流部では、朝夕ピーク時に交通混雑が発生しています。
- ・今回の4車線化により、海南ICから国道42号有田市方面への円滑な合流が可能になる等、交通混雑の緩和が期待されます。

【開通前】(有田市方面向き)

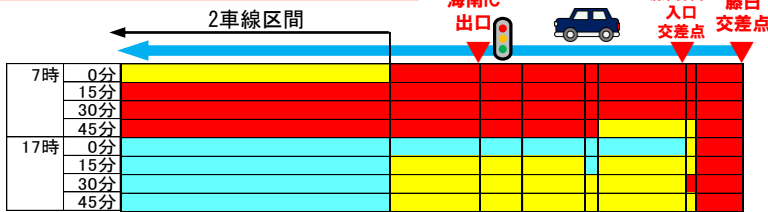


【開通後】(有田市方面向き)



【朝夕の有田市方面行旅行速度】

朝夕の時間帯に速度低下が発生



出典:ETC2.0プローブデータ(R2年10月平日平均)

【トンネル撤去により走行性向上】



夕方のピーク時の混雑状況



有田方面の合流部における混雑状況



周辺企業の声

- ・弊社では、石油・化学プラントにおける電気工事や補修・点検業務を主に行っています。大阪方面の現場を毎日往復していますが、朝夕ピーク時は、冷水交差点や海南IC付近で渋滞に巻き込まれることが多いです。
- ・今回の冷水拡幅の部分開通で、毎日業務で利用する海南ICまでのアクセス性が良くなり、現場までの移動時間が短縮すると思います。特に、緊急工事対応などで少しでも早く現地に向かえるようになることが大きなメリットです。

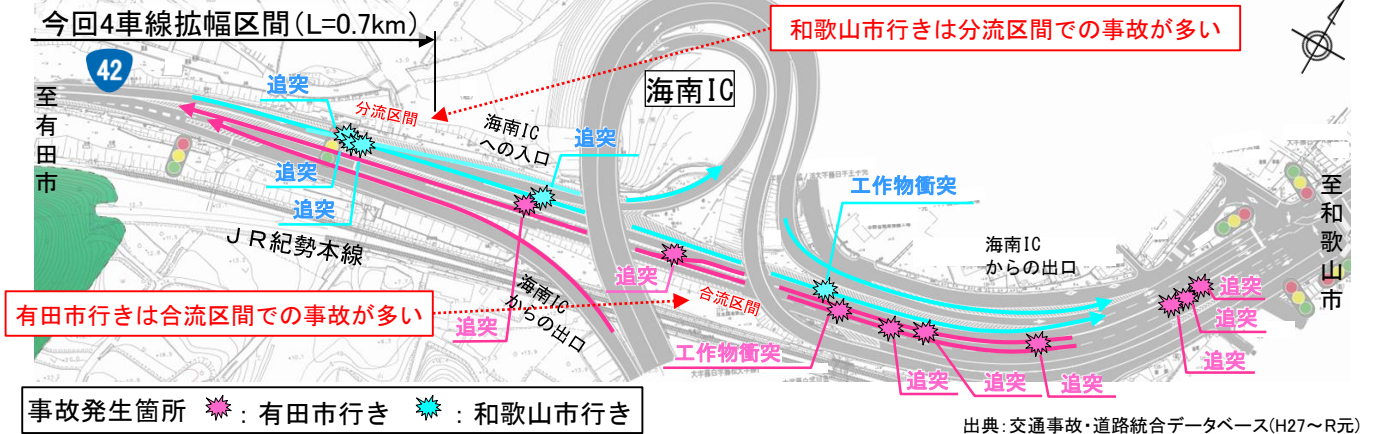
(海南市 電気工事業 W社 様)

期待される整備効果

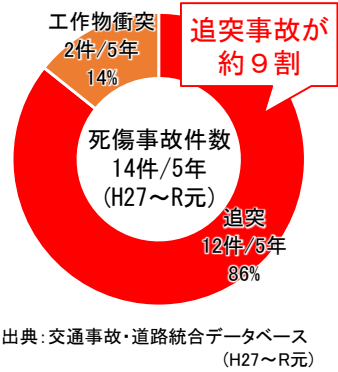
◇4車線化による安全性の向上

- ・海南ICと国道42号の分合流部では、14件／5年間の死傷事故が発生しており、その9割が交通混雑や車線変更等により誘発されています。
- ・今回の4車線化により、海南ICと国道42号の円滑な分合流が可能になることから、交通事故の減少が期待されます。

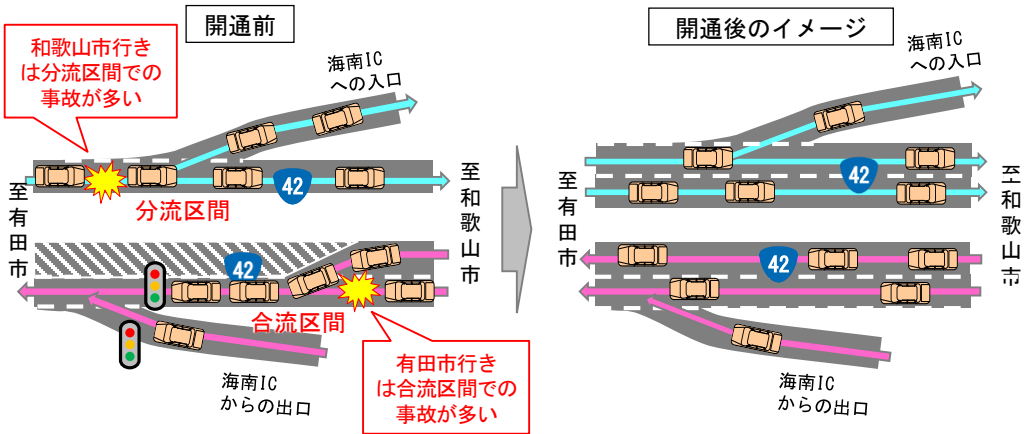
【開通前の事故発生状況 (H27～R元)】



【海南ICと国道42号の分合流部の死傷事故】

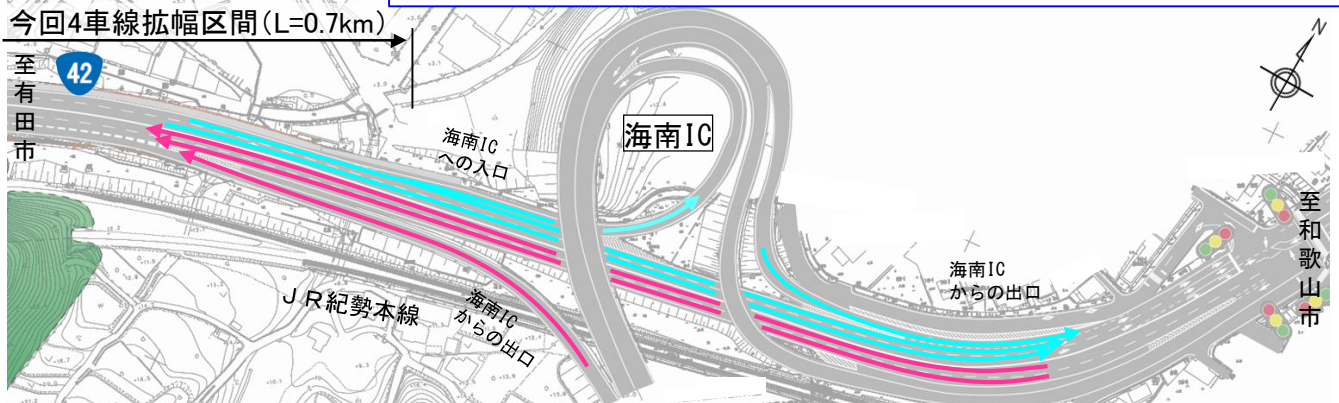


【4車線化による交通の変化のイメージ】



【開通後の交通イメージ】

4車線化により、分合流区間の車線変更が不要になり、快適な走行が可能に



周辺企業の声

- ・弊社では、全国から仕入れた水産物の加工を行い、その加工品を東京・大阪の大都市圏をはじめとした全国各地や海外にも出荷を行っています。海南IC付近の4車線から2車線への絞り込み区間では、渋滞していたり急な車線変更を行う車両がいて危ないと感じることもあるので、今回の4車線化により、入出荷や従業員の通勤も安全になるのではないかと思います。

(海南市 水産食料品製造業 D社 様)